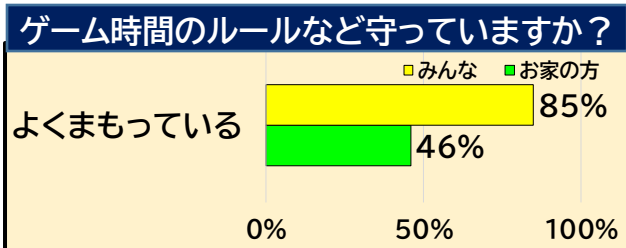
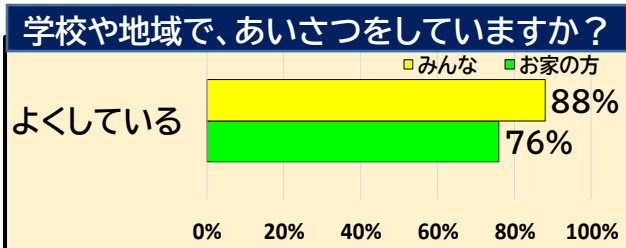


おうちの方のアンケート vs みんなのアンケート



3月の全校朝会では、「おうちの方のアンケートvsみんなのアンケート」と題してお話をしました。取り上げた内容は、左のグラフに示した2つです。



どちらも、子どもたちの自己評価より保護者の方の評価が厳しい状況になっています。また、保護者の方の評価を昨年度の9月と比べると、「あいさつ」が6ポイント程伸びているのに対して、「ゲーム時間のルール」は5ポイントほどマイナスになっています。「あいさつ」については、学校・家庭・地域が協働して取り組み、子どもたちの主体的な取組にも結びついた結果として、保護者の皆様も納得できるような成果が見えつつあるところでしょうか。一方、「ゲーム時間のルール」(メディアの利用時間等のルール)については、

それぞれのご家庭で決められていることがあまり守られていないようです。子どもたちは、守っている つ・も・りでいる」ということでしょうか。学校からは、「ノーメディアの取組」を提案しています。前回は、9割以上のご家庭で取組まれました。枠内はその感想です。この他にも、親子の会話やコミュニケーションが増えたことやゲームや動画の時間を決めるなどルールを決

- 日頃、結構メディアを見せていたんだなと気付くことができました。
- 外で遊んだり昔の遊びを親子で楽しんだりしました。家庭でもノーメディアの日を決めて、取組を始めます。
- 仕事ですれ違う日々が多かったですが、テレビを消している間、普段の何気ない会話をすることもでき、よい時間になったと思います。
- この期間をスマホやテレビとの向き合い方について話し合うことのできるよい機会にしたいと思いました。

めて取り組んでいることなどが多く書かれていました。また、メディアとの向き合い方について話し合う機会にとされている方もいらっしゃいました。

メディア等の有効性も認識しつつ、その負の側面をよく知って、子どもと話し合い、守らせるべきは守らせることが必要だと感じています。

地域とともにある学校づくり ～学校運営協議会開催(3月6日)～

本年度のまとめの運営協議会を開催し、取組の振り返りと次年度の取組について話し合いました。その中で、成果が出始めているあいさつ運動は、継続して行うことが確認されました。本年度は、あいさつ運動を中心に、通学路についての協議、また、児童の要望に応じての地域の方との交流会実施等、子どもの成長を地域で支えるためにお取り組みいただき、多くの地域の方にご参加いただきました。ありがとうございました。

学校運営協議会とは？

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき設置

制度内容

地域ぐるみで子どもの成長を支えていくために、保護者や地域住民が学校運営に参画する制度で、学校運営協議会を設置した学校を「コミュニティスクール」と言う。

★本校ホームページに、子どもたちの様子や学校だよりを掲載していますご覧ください！

広安小

で 検索！

メニュー

から「学校生活」や「学校だより「霧虹」」をクリック！